

【活用問題】

「花のつくりとしくみ」

() 組

() 番

氏

名

裕子さんは、アブラナとタンポポについて、次のような観察を行った。下の(1)～(3)の問い合わせに答えなさい。

〔観察〕

- ① アブラナの花の各部分を外側にあるものから順にていねいにとり、図1のようにセロハンテープで台紙にはりつけた。
- ② タンポポの1つの花をルーペで観察し、図2のようにスケッチした。
- ③ タンポポの果実をルーペで観察し、図3のようにスケッチした。

図1

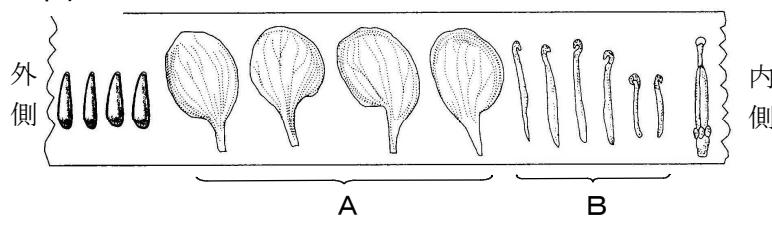


図2

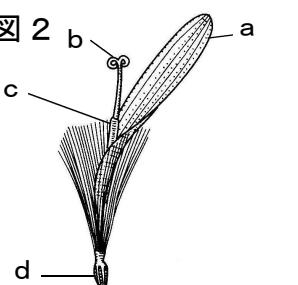
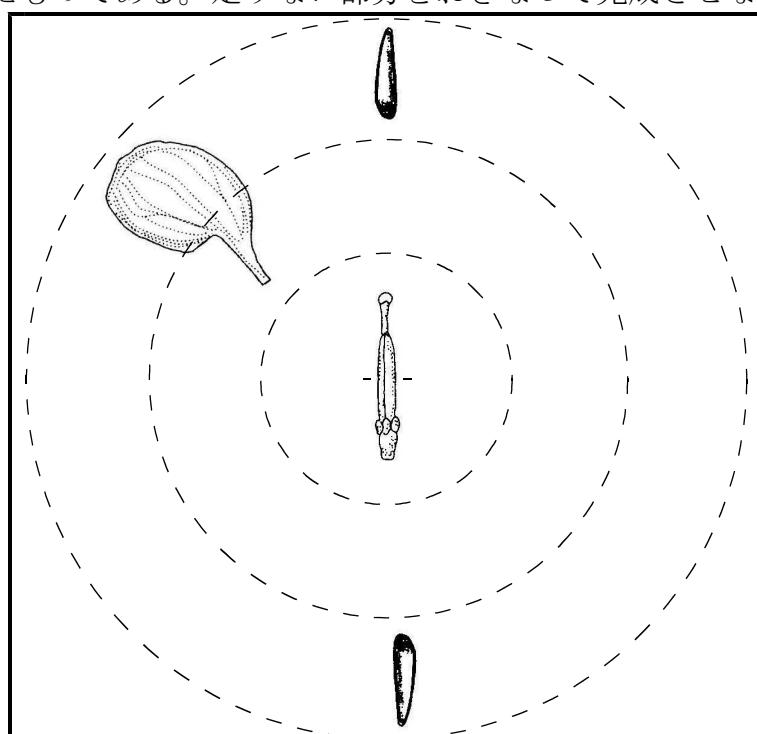


図3



- (1) 次の図は、図1のアブラナの花の各部分をめしへを中心にして、花のつくりがわかるように示したものである。足りない部分をおぎなって完成させなさい。



- (2) 図1のA、Bに当たるものは、図2のa～dのどれか。それぞれ1つ選び、記号で答えなさい。

A	B
---	---

- (3) 裕子さんは、次のように考察した。下の①～③の問い合わせに答えなさい。

[考察]

アブラナとタンポポの花のつくりは異なるので、2つは違う種類の植物だとわかった。アブラナの花は、花弁が1枚ずつに分かれているので（ア）類である。また、a タンポポの花は、花弁が1枚しかないので、（イ）類である。しかし、花弁やおしべの数がちがっているが、めしべの根もとにふくらんだ（ウ）があるので、アブラナもタンポポも（エ）植物である。

（ウ）の中には（オ）があり、この（ウ）が成長して果実になる。
b タンポポの果実は毛のようなものがついていて、アブラナの果実は熟すとさける。つまり、花はなかまをふやすはたらきをしているといえる。

- ① 考察の（ア）～（オ）に適切な言葉を入れなさい。

ア	イ	ウ
エ	オ	

- ② 下線部aには誤りがある。下線部aを正しく書き直しなさい。

- ③ 下線部bのしくみによって、タンポポやアブラナの種子はどうなるか。なかまをふやすことに関係させて書きなさい。